

動画で見楽しむ
日本の伝統文化

大藏流

狂言



能楽師狂言方
大藏基誠

狂言は650年余続く
伝統と格式のある演劇ですが
織田信長、豊臣秀吉
徳川家康たちも楽しんだ
笑いの演劇です。

動画で参加
狂言体験

動画で見て楽しむ日本の伝統文化

大藏流 こども狂言

「狂言ってなあに？ 附子ってなあに？」

狂言は難しい古典芸能と思われがちですが、実はこっけいな動きやセリフで笑わせる古典喜劇です。そんな「狂言」の魅力を、狂言独特のことば遣いや発声方法などを交えて分かりやすく説明します。

動画で参加
狂言体験

演目

「棒縛」・「附子」
「柿山伏」

動画で参加

体験コーナー
クイズコーナー

公演風景



講師 プロフィール

25世大藏彌太郎の次男で24世大藏彌右衛門と父に師事。4歳8ヶ月で「以呂波」にて初舞台を踏み、今日までに「末広がり」「那須の語」「千歳」「三番三」「釣狐」を被く。小・中・高に出向き狂言を楽しませる学校狂言を展開し若い世代に伝統芸能の楽しさを伝える。その独特なトークで今までになかった伝統の楽しみを発見出来ると生徒達からも人気がある



講師：大藏基誠